

4人に1人

今月は



ライフプランナー
相続診断士

土屋 敬 (つちや たかし)

山形生まれ。退職金の活用や老後資金の準備、マイホームの購入・改築時の資金計画、相続対策等、年間200世帯以上のライフプランニングを行なっている。好きなものは「ビール」と「美味しい食べ物」。ファイナンシャルプランナー、トータル・ライフ・コンサルタント、住宅ローンアドバイザー等。2015 MDRT 成績資格会員 (11~)。



仕事と子育て、そして介護…

子ども世帯にも影響する、私たちのライフプラン

出 産年齢の高齢化(晩産化)が進む現在。昭和50年に25・7歳であった第1子出生時の母親の平均年齢は、平成26年には30・6歳まで上昇(※1)。多くの人が30代で育児を担う時代になっています。数時間おきの授乳、急な発熱、夜泣き…。母親業は24時間365日休みなし。晩産化が進むことで、母親の心理的負担だけでなく、身体的な負担も大きくなります。さらに近年問題となっているのが、ダブルケアです。ダブルケアとは、子育てと介護が同時期に発生する状況のこと。超高齢化社会を迎える日本では、今後ダブルケア世帯が増加していくと予想されています。

弊 社では新しい社会問題として顕在化しつつあるダブルケアについて、全国の大学生以下の子どもを持つ母親を対象とした調査(※2)を実施しました。ダブルケアが身近な問題である人(現在直面している・過去に経験したことがある・数年先に直面すると思われる人の合計)は22・6%。年代別にみると、30代の割合が27・1%と最も高く、4人に1人がダブルケア世帯もしくはその予備軍となります。ダブルケアは子育てと介護の同時進行だけでなく、夫の看護と子育てなど、さまざまな実態があります。なかにはトリプルケアという世帯も。子育てと介護(看護)の両立は、今後日本が直面する切実な問題と言えます。

私 たちの介護は、子ども世帯の家計と暮ららしに、大きな影響を与えます。親と

して、できることなら子どもへの介護負担を減らし、自分の資産を円満に引き継ぎたいものですよね。ライフプランニングは、将来予想される出来事・必要資金などを「見える化」するものですが、そこに家族への思いや愛が込められていなければ、単なる数字合わせに過ぎません。親は子の幸せを願い、子は親の幸せを願う。それぞれの思いを形にする、ここにライフプランニングの本質があります。これからは親の生活設計が子の家計にも影響する時代です。今こそ親子で、お互いの未来について考えてみてはいかがでしょうか。

お問い合わせ先

ソニー生命保険株式会社

仙台ライフプランナーセンター第2支社 第3営業所
ライフプランナー 相続診断士 **土屋 敬** (つちや たかし)
〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡4-2-3 仙台MTビル15F
募集文書登録 SL15-3630-0114

☎022-296-5472 (平日9:00~17:30)
takashi_tsuchiya@sonylife.co.jp 携帯電話 090-9538-2463

*ご記入いただきましたお名前・ご生年月日・ご連絡先につきましては、セミナーご出席の確認ならびにソニー生命およびグループ各社の各種商品の情報提供、サービス等のご案内にのみ利用させていただきます。

<http://www.doyakei.com>

※1 厚生労働省「平成26年人口動態統計」 ※2 ソニー生命保険株式会社「ダブルケアに関する調査2015」

りらく読者限定 ライフプラン個別相談実施中

生命保険や個人年金保険の相談はもとより、年金や介護、相続、退職金の活用などお金に関する疑問や不安などを専門家に話してみませんか?

担当するのはFPの有資格者でライフプランナーの2人。
セカンドライフを自分らしく楽しみたい方々を応援しております。

- 開催期間/平成28年3月末まで(土・日曜・祝日も可) **好評につき期間延長**
- 会場/(株)プランニング・オフィス社 りらく編集部(仙台市青葉区一番町2-5-22 GC青葉通りプラザ3F)
または、お客様のご自宅、ソニー生命支社内相談ブース ※土・日曜・祝日を希望する方はご相談ください。
- 申込方法(完全予約制)/電話・Eメールにて(上記参照)。名前・連絡先・希望日時・主な相談内容をご連絡ください。

無料

大好評開催中!

